

⑫ 公開特許公報(A)

昭60-108634

⑪ Int.Cl.⁴

F 24 F 11/02

識別記号

1 0 2

庁内整理番号

Z-7914-3L

⑬ 公開 昭和60年(1985)6月14日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全10頁)

⑭ 発明の名称 空調システム

⑮ 特 願 昭58-215545

⑯ 出 願 昭58(1983)11月16日

⑰ 発 明 者	二 村 敏 隆	東京都港区元赤坂1丁目2番7号 鹿島建設株式会社内
⑰ 発 明 者	岡 本 章	東京都港区元赤坂1丁目2番7号 鹿島建設株式会社内
⑰ 発 明 者	高 橋 隆 勇	東京都渋谷区西原3丁目1番7号
⑰ 出 願 人	鹿島建設株式会社	東京都港区元赤坂1丁目2番7号
⑰ 出 願 人	高砂熱学工業株式会社	東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地8
⑰ 代 理 人	弁理士 船橋 國則	

明 細 書

1. 発明の名称

空調システム

2. 特許請求の範囲

1. 建物内の各室にファンコイルユニットを配設し、このファンコイルユニットに冷・温水の供給管及び還水管を接続した2管式ファンコイルユニットによる空調システムにおいて、一年のうち冷・温水の切換えを行なう時間帯とを設定し、これを予め中央処理装置に入力しておき、更にこの中央処理装置に所定の条件が入力されることで、温水供給開始、温水供給停止、冷水供給開始及び冷水供給停止を自動的に行うようにしたことを特徴とする空調システム。

2. 前記温水供給開始条件は、外気温度が設定値以下となったこと、室温の下降勾配が設定値以上となったこと、及び所定時間後の予測室温が設定値以下となったことの少なくとも1つであり、前

記温水供給停止条件は、室温の上昇勾配が設定値以上となったこと及び往還温水の温度差が所定値以下となったことの少なくとも1つであり、前記冷水供給開始条件は外気温度が設定値以上となったこと、室温の上昇勾配が設定値以上となったこと及び所定時間後の予測室温が設定値以上となったことの少なくとも1つであり、また前記冷水供給停止条件は室温の下降勾配が設定値以上となったこと及び往還冷水の温度差が設定値以下となったことの少なくとも1つであることを特徴とする特許請求の範囲第1項記載の空調システム。

3. 前記建物は複数の系統に区分され、これら系統毎に独立して中央処理装置のよって制御されることを特徴とする特許請求の範囲第1項又は第2項のいずれかに記載の空調システム。

4. 前記建物は複数の系統に区分され、これら系統毎に複数の代表室を選定し、これら代表室のうち予測室温又は室温の上昇・下降勾配が設定値を超える代表室の数を算出し、この数が一定数以上となったことを条件として、冷・温水の供給・停

